

評価について

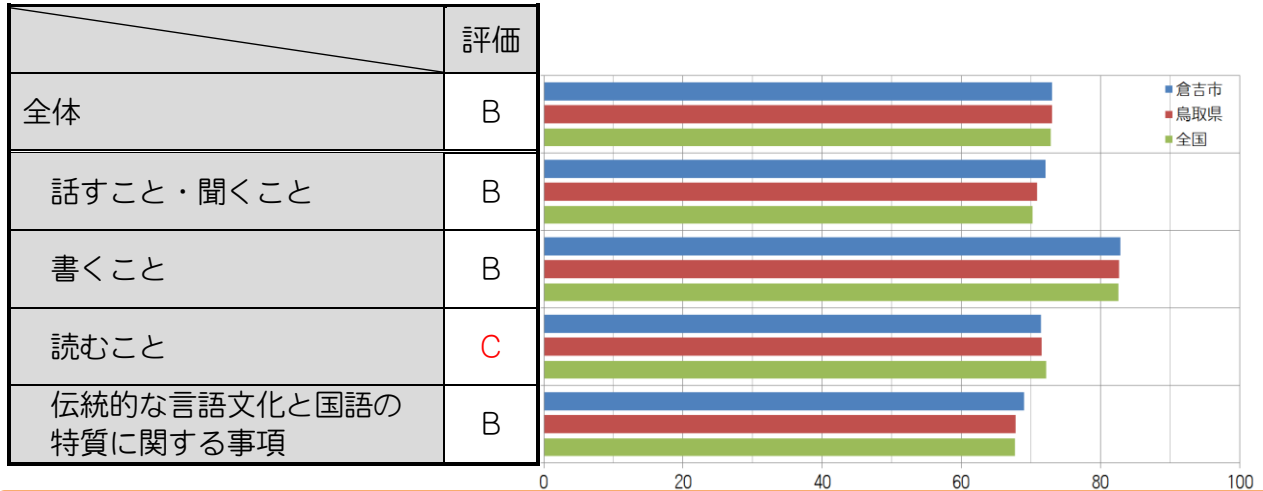
A : 全国平均との差が + 3 % を超える
 C : 全国平均との差が - 3 % まで

B : 全国平均と同等から + 3 % まで
 D : 全国平均との差が - 3 % を下回る

【中学校】

教科の調査から ～国語・数学・英語～

国語

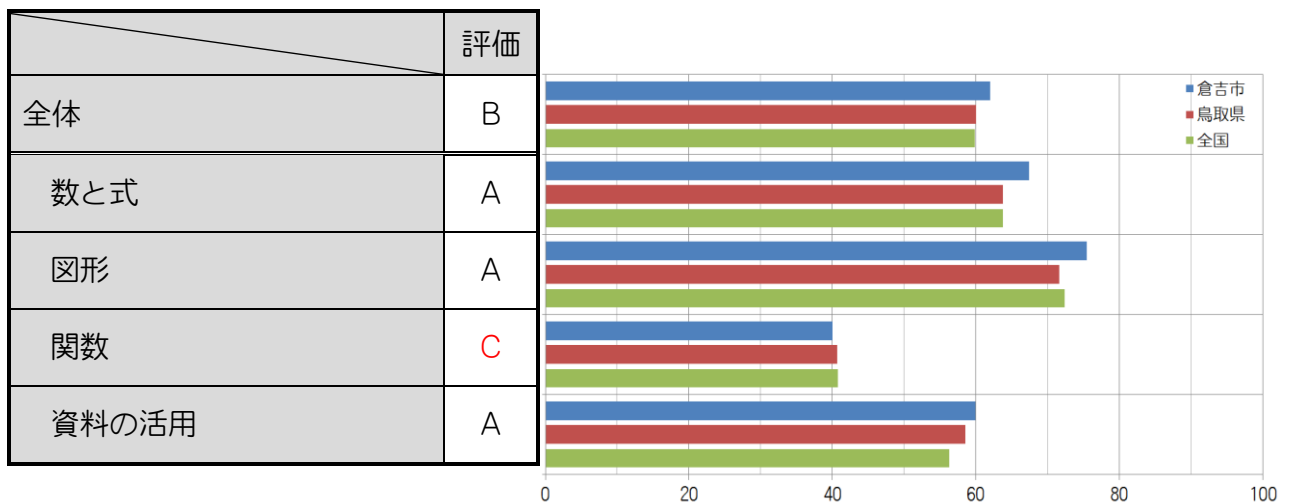


全体の平均正答率は、全国平均および県平均とほぼ同じ結果となっていますが、全国平均をやや下回っている領域があります。

◎領域「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」のうち「語の一部を省いた表現について、話や文章の中での適切な活用の仕方を理解する」問題、領域「話すこと・聞くこと」に係る問題は比較的よくできていました。

◎領域「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」のうち「封筒の書き方を理解して書く」問題や、領域「書くこと」のうち「伝えたい事柄について根拠を明確にして書く」問題などにやや課題が見られました。

数学

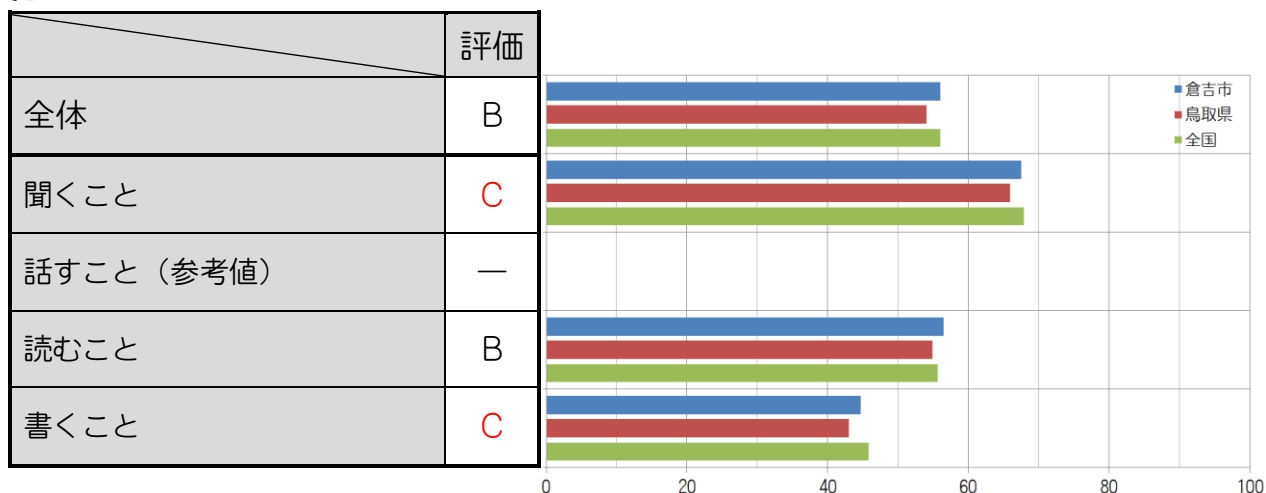


全体の平均正答率は、全国平均および県平均とほぼ同じ結果となっていますが、全国平均をやや下回っている領域があります。

◎領域「数と式」の「数の集合と四則計算の可能性について理解している」、領域「資料の活用」の「簡単な場合について、確率を求めることができる」を見る問題がよくできていました。

◎領域「関数」の「反比例の表から式をつくることことができる」および「グラフ上の点Pの y 座標と点Q の y 座標の差を、事象に即して解釈することができる」を見る問題にやや課題がありました。

英語



全体の平均正答率は、全国平均および県平均とほぼ同じ結果となっていますが、全国平均をやや下回っている領域があります。

◎領域「読むこと」の「日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる」、領域「書くこと」の「文の中で適切に接続詞を用いることができる」を見る問題が比較的よくできていました。

◎領域「書くこと」にやや課題が見られ、「与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書くことができる」、「一般動詞の2人称単数現在時制の疑問文を正確に書くことができる」を見る問題などが全国正答率を若干下回る結果となりました。